

## こうほう・Vol.2 2013.10.1

〒333-0844 川口市上青木 3-12-18 SKIP CITY A1-706B  
埼玉県支部事務局 Tel.&Fax 048-263-0841  
<http://www.engineer.or.jp/shibu/saitama/index.html>

巻頭言  
埼玉県支部の新体制について  
平成25年度年次大会報告  
教育推進・CPD委員会報告  
平成25年度活動報告および活動計画  
編集委員会から

目次  
支部長 渡邊 孫也  
総務企画委員長 阿津沢 潔  
総務企画委員 堀 紀夫  
教育推進・CPD委員長 黒澤 兵夫  
地域産業支援委員長 松井 繁  
広報誌編集副委員長 阿津沢 潔

### 巻頭言 支部長 渡邊 孫也

平成25年7月に埼玉県支部長に委嘱された渡邊孫也です。埼玉県支部は平成25年4月末現在で正会員743名、準会員219名、合計962名の会員を有し関東甲信8県の中では3番目に会員数の多い組織です。出来るだけ多くの方々のご協力を得て支部としての活動を活発に行きたいと思っています。今後の支部の運営につきましては、以下のことを重点的に実施に移す予定です。



平成25年度から組織変更を行うことにしましたが、その一つは埼玉県の地域別の特徴を生かした4つの地域ネットワーク(小委員会)を構築して活動の活発化を図るべく地域委員会を新たに設置しました。現在は一つの地域(東部地域)が試行を始めたところで、これから徐々に推進を図っていきます。この基本的方針としては地域の自主性を最大限に重視して、地域活動としての社会貢献や生きがい、お楽しみなど意味を持った活動を目指したいと考えております。

7月27日には平成25年度埼玉県支部の年次大会を行いました。ここでは支部設立から丁度1年経ちましたので、この1年間の成果と25年度の活動計画、今後の重要課題

などをまとめました。更に「支部の活動に関するパネルディスカッション」を行い、会場の多くの方も含めて貴重なご意見を頂きました。これらのご意見を参考に埼玉県の4つの地域で、今後技術士の地域別活動を展開していくのが、かなり厳しいことありますが、楽しみでもあります。

その2つ目はすべての活動は総務企画委員会、教育・CPD推進委員会及び地域産業支援委員会の3つの委員会に集約統合して進めて行く事にしました。新しい重点的な活動内容としては、県及び行政等公的機関との連携強化、技術相談会等への対応、理科教育支援の開始等を考えております。

埼玉県支部がスタートしてこの一年間、無料相談会、審査員等公的団体からの支援活動が新たに要請されて参りました。最近の例では国の施策である「中小企業・小規模事業者ビジネス創造支援事業について」に基づく、地域プラットフォームの構成員への参加協力、埼玉県立総合教育センターの常設展示とか1日だけの理科教室実演などが要請されて、積極的に対応するようにしております。これらを契機にますます公的団体との関係を深めて行きたいと考えております。

これからの環境の変化にも早期に対応して、会員の方々の諸活動への参画が少しでも増えるように努力して行く所存であります。今後とも引き続き、埼玉県支部活動に対する会員の皆様方のご協力ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

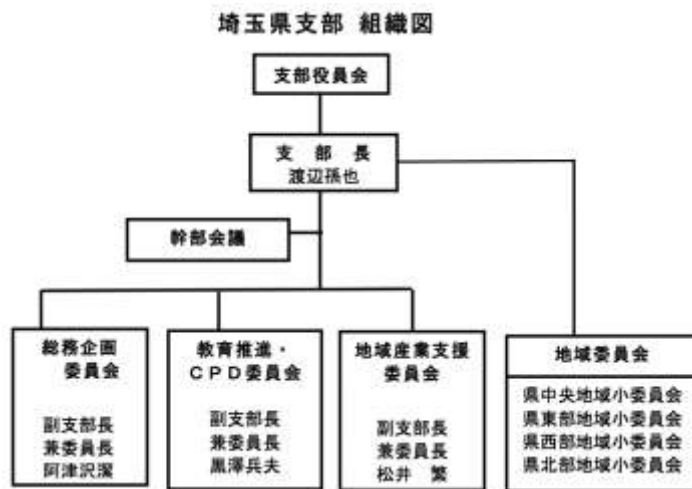
## 埼玉県支部の新体制について

総務企画委員長 阿津沢 潔

平成25年7月13日、新幹事21名による平成25年度第2回役員会が開催され、埼玉県支部の新組織体制が決まりました。図のように、昨年度の5委員会が、3委員会に集約され、それぞれ活動を開始しました。

新組織体制紹介、ご挨拶を兼ねて、渡辺支部長、新任の副支部長兼委員長2名が、埼玉県産業労働部、埼玉県産業技術総合センター、埼玉県産業振興社、さいたま市産業創造財団、埼玉大学オープンイノベーションセンターなどを訪問し、今後の協力関係について話し合いました。また、同3名で日本技術士会神奈川県支部を訪問し、今後の活動の参考にすべく情報収集等を行いました。

なお、総務企画委員会は、「埼玉県支部の事業についての全般的企画・運営管理に関する事項」、「会誌の企画、編集、発行及びその他埼玉県支部の広報に関する事項」、「財務の管理に関する事項」などを担当します。会員の皆様のご協力をお願いします。



## 平成25年度年次大会報告

総務企画委員 堀 紀夫

平成25年度埼玉県支部年次大会が7月27日、支部会員57名の参加の下盛大に開催された。渡辺孫也新支部長の挨拶の後、CPD講演会が「最近のスマートフォンと業務への活用について」との演題で、NTTdocomo 重谷剛史氏を講師として行われた。

続いて「支部活動に参加しよう！！～会員の技術力を活かすために～」ということで、支部活動についての報告とパネル討論が行われた。

報告では、まず小野寺前支部長より前年度活動の総括が行われ、続いて戸村企画副委員長から前年度の活動実績と今年度の活動計画が、松井地域貢献委員長から埼玉県支部の新組織 地域産業支援委員会が目指す産学官連携による産業支援埼玉モデル等について、最後に阿津沢業務委員長から行政や支援機関と連携した技術課題相談会等について それぞれ報告と説明がなされた。また年次大会開催に当たって実施したアンケートの集計結果が報告された。

パネル討論では、黒澤副支部長をコーディネーターとし、委員会報告をされた戸村氏、松井氏、阿津沢氏と企業内技術士を代表して中山氏、藤井氏をパネリストとして、会場の会員も参加して討論が行われた。討論に先立ち中山、藤井両氏から、自己紹介と企業内技術士としての所信が述べられた。

討論では、下記2点につき、活発な意見交換が行われた。「企業内技術士の社会貢献等の社外活動」については、「企業内技術士のパネラーのお話に感激した。是非他の企業内技術士の皆さんにも聞いてもらいたい」「コンサルの発想では

なく自分の腕を磨くとか、社会貢献などとして講演するとか、企業内技術士でも活動に参加できる”など多数の意見が出された。

「地域活動の活性化」については、先行する東部地域の世話人諸氏から、活動の現状と今後の活動についての抱負などを伺った。続いて会場の会員から、所属する地域の特性などの説明、所属する地域小委員会が発足した場合は是非活動に参加したいなどの意見が多数出された。また、各地で行っている技術課題相談会が地域産業振興にも地域の技術士の交流の場としても役立っているのではないかとこの指摘もあった。

パネル討論の後、新幹事と所属委員会の紹介があった。

「懇親交流会」は44名の参加の下、まず、渡辺支部長の挨拶、小野寺前支部長の挨拶と乾杯の後、懇親交流が始まったが、今回初めて参加された会員も多く、その新参加の会員を中心に大いに盛り上がった。(年次大会の詳細は埼玉県支部HPに掲載されているのでご参照ください。)

「記事内の役職名は旧年度(H24年度)の役職名で表記している。」



-----

## 教育推進・CPD委員会報告

教育推進・CPD委員長 黒澤 兵夫

### I. 報告

#### 1. CPDセミナー「鳥インフルエンザについて」

大変興味のある講演で熱心な質疑応答が行われました。

- ・期日：平成25年6月27日(木)
- ・場所：with you さいたま 第1セミナー室
- ・講師：日本大学医学部病態病理学系微生物学分野  
准教授 理学博士 黒田 和道

#### ・講演概要

種々なウイルスの突然変異により新しいウイルスが生み出され人間へのインフルエンザ等の新しい病気を引き起こす。従って、永遠にウイルスによる病気はなくなる。常に人類への脅威となる旨の講演であった。

#### 2. CPDセミナー「シェール革命と日本のエネルギー政策・課題について」

- ・期日：平成25年9月2日(月)
- ・場所：浦和コミュニティセンター
- ・講師：エネルギー&イノベーション研究所代表  
前田 光幸氏

### ・講演内容

最近、エネルギー革命として、米国で発掘されているシェールガスの今後及び日本等世界に与える衝撃について講演された。技術士として日本の必要なエネルギー動向、方向性、課題について習得できた。原子力問題があり、日本のエネルギー政策、社会問題として捉え、質疑応答も活発に行われた。

### II. 予定

CPDセミナー：「コミュニティビジネス（CB）の将来動向と課題」

コミュニティビジネスは、地域資源を活かしながら地域課題の解決を「ビジネス」の手法で取り組むものである。地域の人材（技術士も含む）やノウハウ、施設、資金（自治体、商工会議所）を活用することにより、地域における新たな創業や雇用の創出、働きがい、生きがいを生み出すことができる。

- ・期日：平成25年10月1日(木) 18:15～20:15
- ・場所：浦和コミュニティセンター第6研修室（浦和パルコ10階）
- ・講師：関東経済産業局・広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会 柳田 公市氏
- ・参加費：会員 1,000円、非会員 2,000円

表 今後の主なCPD予定（教育推進・CPD委員会）

日程	時間	場所	テーマ
10/1(火)	18:15-20:15	浦和コミュニティセンター	CPDセミナー：「コミュニティビジネス（CB）の将来動向と課題」
10/19(土)	13:30	県立教育センター	理科実験教室「浮沈子」
11/中旬	—	—	産学官連携セミナー ～イノベーションについて～
12/月上旬	—	—	CPDセミナー
H26,1/4(土)	13:00-17:00	(With you さいたま)	CPD 技術士研究業績発表会 ・新年会
1/下旬	—	—	新規技術士開業支援講座
2/中旬	—	—	CPD 講演会 4 回目 ～技術士の倫理について～
2/27(木)	—	—	見学会「食品関連・お菓子工場関係」
3/29(土)	13:00-17:00	(With you さいたま)	技術士制度説明会

\*注) 日程、場所、テーマ等の変更の可能性があります。



## 平成25年度活動報告および活動計画

地域産業支援委員長 松井 繁

### 1. 地域産業支援委員会の発足

埼玉県支部地域産業支援委員会は平成25年度に新しく

組織された委員会であり、旧業務委員会及び旧地域社会貢献委員会が合流して誕生したものである。

この委員会委員は7月3日の第1回埼玉県支部役員会で幹事11名、その後、7月27日の年次大会において委員会の紹介及び委員の募集パンフレット配布を行い、旧業務委員会や旧地域社会貢献委員会のメンバーも加わり、現在は委員

表-1. 地域産業支援委員会の活動内容

分類	名称	リーダー	活動内容	
第1-小委員会	社会貢献活動小委員会	下垣光太郎 (四宮文人、森永清) ( )内はリアリーダー	行政・公的機関の施策への参画(地域プラットフォーム参加他)	シーズの調査・研究等
			産学官連携の推進(埼玉県・理研ハイツ・VCAD システム他)	
			地域防災活動の調査・研究	
第2-小委員会	地域産業支援小委員会	穴戸富雄	技術課題相談会(コリス産学官埼玉支部、他) セミナー・講演企画・実施(SAITEC、他) その他、個別相談対応	マッチング作業等
第3-小委員会	展示会等、技術士活動PR小委員会	田原譲	コリスさいたま 2013 出展	ニーズの調査・収集等
			北部地域技術交流会 出展	
			彩の国ビジュアルネオアリーナ 2014 出展	

総勢20名となっている。活動は、3グループに分かれて活動を行う。この委員会の活動概要を表-1. に示す。

## 2. 平成25年度活動報告と活動計画

これまでの活動報告と今年度の主な活動計画を表-2. に示す。

新生、地域産業支援委員会は従来の業務委員会の守備範囲を広い意味での社会貢献活動まで広げ、日本技術士会埼玉県支部の県内での存在意義を拡大していく計画です。

技術士会の活動は、多くの会員である皆様方のご協力により成り立っています。

今後も変わらぬご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

表-2. 地域産業支援委員会の活動実績及び今後の主な予定

開催日	項目	開催時間	参加人数	主催及び内容
H25.7.17 (水)	技術課題相談会 in 春日部	9:40 ~ 16:00	技術士 8名, 企業 15社他	コリス産学官埼玉支部
H25.7.20 (土)	第1回委員会	14:00 ~ 17:30	6名	活動方針及び活動内容協議・決定 (3グループ編成)
H25.7.27 (土)	埼玉県支部年次大会	13:30 ~ 17:00	-	新組織の発表 委員会委員公募
H25.8.8 (木)	第1回幹部会議	14:00 ~ 17:30	5名	委員会会議年間日程の決定 グループリーダーの選出 3グループ別活動内容協議
H25.8.17 (土)	第2回委員会	13:30 ~ 17:00	17名	委員の所属グループ分け決定 グループ別活動計画協議 地域プラットフォーム参加希望決定
H25.10.9 (水)	技術課題相談会 in さいしん	9:40 ~ 16:00	予定	コリス産学官埼玉支部
H25.10.19 (土)	第3回委員会	13:30 ~ 17:00	予定	埼玉県支部地域産業支援委員会
H25.10.29 (火)	北部地域技術交流会	10:00 ~ 16:30	予定	埼玉県産業技術総合センター
H25.11.8 (金) ~ 11.10 (日)	コリスさいたま 2013	10:00 ~ 18:00	予定	さいたま市産業創造財団
H25.11.20 (水)	理研連携促進セミナー	15:00 ~ 17:00	予定	埼玉県産業労働部
H25.12.21 (土)	第4回委員会	13:30 ~ 17:00	予定	埼玉県支部地域産業支援委員会
H26.1.28 (水) ~ 1.30 (木)	彩の国ビジュアルネオアリーナ 2014	10:00 ~ 18:00	予定	埼玉県産業振興公社
H26.2.15 (土)	第5回委員会	13:30 ~ 17:00	予定	埼玉県支部地域産業支援委員会

-----

## 編集委員会から

広報誌編集副委員長 阿津沢 潔

広報誌編集委員会では、「こうほう、彩の技術士」を3か月に1回発行して行く予定です。埼玉県支部の委員会活動や冒頭でも支部長が述べられた地域ネットワーク(小委員会)活動などを紹介していくつもりです。また、会員皆様の

活動なども幅広く紹介できたらと思いますので、ご意見や活動情報などございましたら、総務企画委員会までお寄せください。



埼玉県マスコット「コバトン」

おくづけ	公益社団法人日本技術士会埼玉県支部こうほう・彩の技術士 第2号
発行年月日	平成25年10月1日発行
発行所	埼玉県支部 e-mail saigijts@cablenet.ne.jp
編集	総務企画委員会